

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	西米良村役場			代表者名	黒木竜二
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	むら創生課	連絡先電話番号	0983361111
担当者役職	課長	担当者氏名	吉丸和弘	連絡先E-mail	
住所	881-1411 宮崎県西米良村15				

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

##### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	施設の民間移転
概要	本村の光関係施設は、公設公営（一部民間委託）の形をとっているが、電柱移転や雷等による修繕費や、サーバー等の保守料が高額となっている。また、数年に一度来る機器更改の費用も高額であり、村単独での維持管理が困難な状況にある。このような中、施設の民間譲渡による、民営化について提案する業者があり、そのメリット・デメリットについて検討を行うためのご指導をいただきたい。		
支援を求める分野	その他		

#### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	233k	令和7年2月25日	事前打合せ&支援・助言	実地
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年12月13日	支援・助言&フォローアップ(実地)	15時00分	17時00分	
			活動時間(分)	120	
2-2. 派遣場所	会場名	九州総合通信局	最寄駅	熊本交通センター	
	所在地	熊本県熊本市西区春日2丁目10-1	最寄駅からの交通手段	路面電車	

#### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 英幸
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	派遣最終回ということで、九州総合通信局との打ち合わせも具体的に踏み込んだところまで進めた。民間事業者より提案いただいている機器更改の内容で国の補助に該当するのか、施設譲渡する際のリスク、メリット等について話し合いができた。私たち小規模自治体レベルでは、九州総合通信局と打ち合わせる機会を設けることが難しいが、アドバイザーのご協力により直接話をする事ができ、複数人の関係者と一緒に検討できたことは有意義だった。
アドバイザーへの要望事項	派遣事業は終了したが、今後とも相談に乗っていただきたい。

#### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	5人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	住民	
	人数	1	0
		0	4
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)		
	小さな自治体のため、自前CATV施設を民間委託する方法が限られているが、それが村にとって良いものなのか自分たちでは判断ができない状況である。今回の事業により回数制限はあるものの、意見を聞いて方向性を決めていきたい。		
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	本村の自前CATV施設を、民家委託に進めていきたい。		

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	九州総合通信局のご担当者様と打ち合わせの機会を作っていただき、西米良村側に立って協議をサポートいただいた。 民間事業者の提案いただいている機器更改の内容で、国の補助に該当するのが微妙な部分もあり、今後、九州総合通信局の担当者様が確認し、連絡をいただける事となった。 施設譲渡後に、方が一譲渡先の民間業者が倒産した場合、村内全戸のテレビ・通信が普通になるリスクがあり、それを回避する方法の検討が必要な事など、新たな問題も出てきた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	令和7年度には公設民営化、令和8年度には機器更改⇒民間事業所への施設譲渡、と進めたい本村にとって、財源の問題(補助該当の有無)、施設譲渡後のリスク回避など、問題事項が整理できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 自前CATVを民間事業所へ譲渡するための課題を整理できた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	財源確保の問題。 施設を民間事業所に譲渡する際のリスクの整理ができたが、今後、この解決に向けた取り組みが必要となる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定 令和7年度には公設民営化、令和8年度には機器更改⇒民間事業所への施設譲渡。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	完全民営化による、村民情報化サービスの向上や村の経費縮減を目指す。また、民営化し安定した高速ネット環境が確保できたら、地域DXやIoTによるスマートシティ化も図っていきたい。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	
<b>なおくその他&gt;を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</b>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

